

会津コイン 体験 & 説明会

本日はお忙しい中、ご来場ありがとうございます。
開会までしばらくお待ちください。

－ 次第 －

1 開会

2 「会津若松市プレミアムポイント」について

（会津若松市スマートシティ推進室）

3 デジタル地域通貨「会津コイン」について

（一般社団法人AiCTコンソーシアム決済WG）

4 閉会

「会津コイン」設定支援

- ・ 会津若松市役所 スマートシティ推進室、商工課
- ・ 一般社団法人AiCTコンソーシアム決済WG（TIS株式会社、株式会社みずほ銀行、株式会社エヌ・エス・シー）
- ・ 「会津コイン」ブースター（市民・学生ボランティア）

－「会津コイン」設定支援について－

- ✓ **会場後方または側方に、設定支援窓口を設けています。**
- ✓ **受付時にお渡しした「予約番号」順にご案内します。**
- ✓ **「予約番号」は、事前に電話等にてご予約いただいた方を先にご案内します（当日申し込みの方はその後になります）。**
- ✓ **設定終了後、お気をつけてお帰りください（アンケートにもご協力をお願いいたします）。**

「会津若松市プレミアムポイント」について

会津若松市スマートシティ推進室

「スマートシティ会津若松」

「スマートシティ会津若松」(H25~)

将来に向けて持続力と回復力のある力強い地域社会と、安心して快適に暮らすことのできるまちづくりを進めるため、健康や福祉、教育、防災、エネルギー、交通、環境など、生活を取り巻く様々な分野で、ICT・デジタル技術を活用した取組を推進

魅力的なしごとづくり

生活の利便性向上

まちの見える化

「地方創生」

「暮らしたいまち」「暮らし続けたいまち」の実現

会津若松市プレミアムポイント事業

令和5年度 会津若松市プレミアムポイント事業 に関するお知らせ



会津 コイン

市内の消費喚起を促し、市内事業者の皆さんを応援するため
会津コインを活用したプレミアムポイント(スマートフォンを活用し
たデジタルによるプレミアム商品券)を発行します。

プレミアムポイント事業の概要

詳細は決まり次第、お知らせいたします。

予定

発行総額

5
億円

プレミアム率

25%

10,000円で12,500円分が買える

ポイント内訳

地元専用

全店共通

50%ずつ

(6,250円ずつ)

利用期間

令和5年12月～令和6年2月末

購入申込
期間

令和5年11月15日(水)
～22日(水)

※応募者多数の場合は抽選

これまでの「プレミアム商品券」との違い

プレミアム 商品券

- 申込方法：応募ハガキ
- 発行：紙の商品券
- 購入方法：窓口（商工会議所等）で購入
- 支払方法：現金のみ
- 利用方法：1,000円単位で利用（おつりが出ない）

プレミアム ポイント

- 申込方法：スマートフォン
- 発行：デジタル地域通貨「会津コイン」
- 購入方法：スマートフォンで購入
- 支払方法：「会津コイン」による支払
- 利用方法：1円単位で利用

お申し込みにあたって

- ✓ **会津若松市プレミアムポイントをお申し込みいただけるのは、会津若松市内にお住まいで、ご自身のスマートフォンをお持ちの方のみとなります。**
- ✓ **お一人で最大2セット分お申し込みできます。**
- ✓ **また、ご本人を含め、ご家族4名分まで、お申し込みできます。
このため、スマートフォンをお持ちでない方は、スマートフォンをお持ちのご家族の方に代理していただくことで、お申込み可能です。**

お申し込み・プレミアムポイント購入の流れ

①ご自身のスマートフォンにウォレットアプリ「会津財布」をダウンロード

②「会津財布」にご自身の携帯電話番号を登録（本人認証あり）

③「会津財布」で「会津コイン」の設定（氏名・住所等の登録）

④「会津コイン」にご自身の金融機関口座を紐づけ

⑤「会津財布」を通じ、「会津若松市プレミアムポイント」に申し込み

⑥「会津財布」を通じ、抽選結果の連絡

⑦「会津財布」を通じ、「会津若松市プレミアムポイント」の購入

今回の体験
&説明会では、こちらの
説明や設定
支援を行います

令和5年11月15日(水)
～22日(水)

令和5年11月23日(木)
～30日(木)

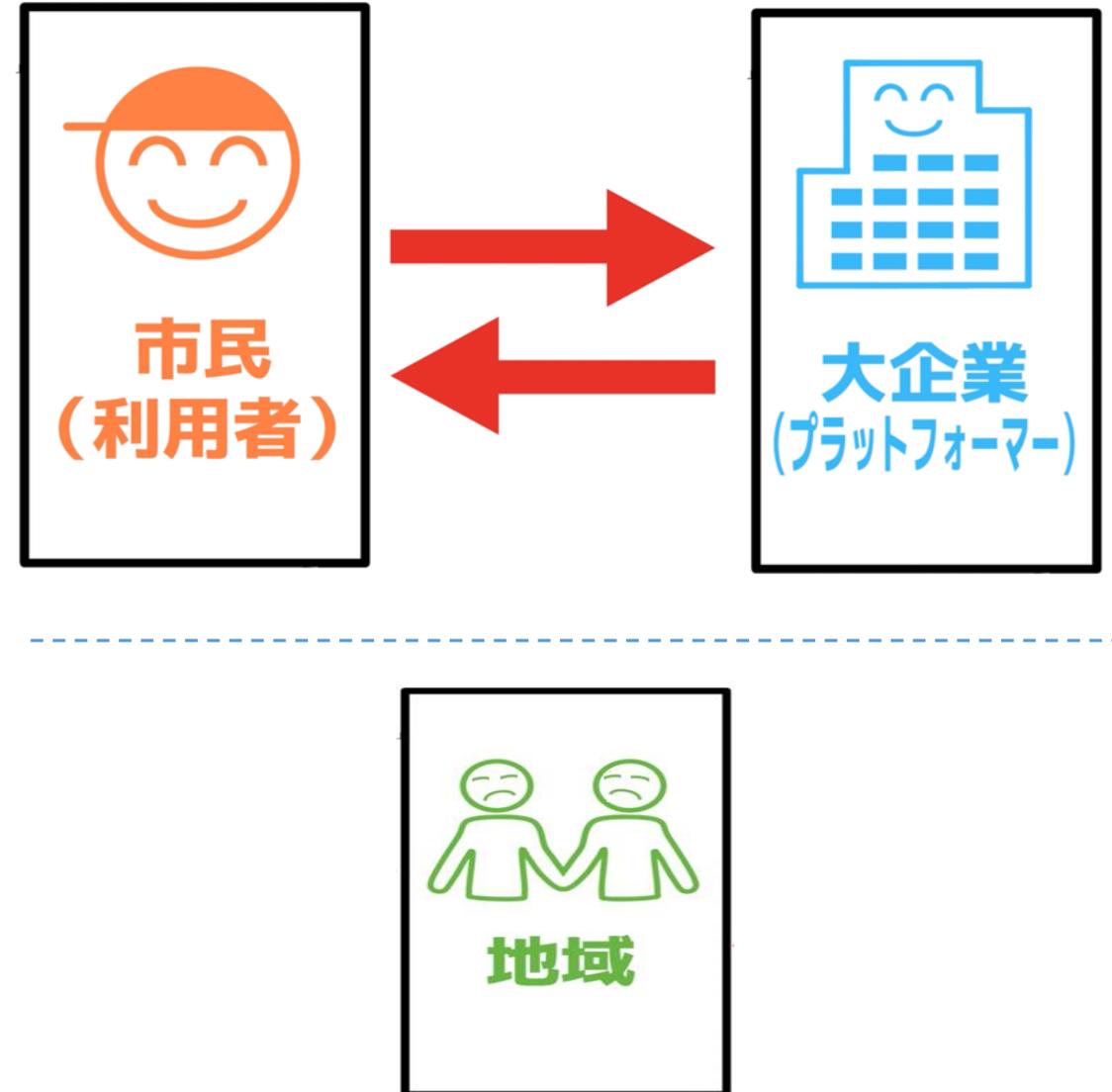
令和5年12月1日(金)
～15日(金)

【参考】なぜ、デジタル地域通貨「会津コイン」なのか

現状の課題～二方良し社会

- ・インターネットでの買い物や旅行の予約などは、検索も支払いも簡単に出来て非常に便利。
- ・一方で、今、提供されているデジタルサービスのほとんどでは、手数料も含めてお金が地域の外に出ていってしまっている。
- ・さらに、買い物や予約の履歴などの情報が、デジタルサービスを提供する大手企業に集まり、大手企業はその情報をもとに、サービスの改善や新しいサービスの提供を図っている。
- ・利用者と大手企業の2者だけが良くなり、地域の企業やお店にとっては、中々この輪の中に入ることが出来ない。

現在のデジタルサービス



【参考】なぜ、デジタル地域通貨「会津コイン」なのか

- スマート (smart) : 賢い、効率的な、最新の、高性能の
- シティ (city) : まち

デジタル技術を使って、地域全体を元気にする仕組み

目指す姿～**三方よし社会**

デジタル技術を活用して、地域にお金だけでなく、利用者の同意のもと、様々な情報を地域に残し、その情報で新しい仕事を生み出しながら地域を元気にしていくことを目指す。

